

崇学会だより

第11号

発行日 2017年2月18日

発行所 崇学会事務局

〒860-0082

熊本市西区池田4丁目2番1号



崇城大学
学長 中山峰男

教職に携わっておられる崇学会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

予てより母校発展のため、多大なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2016年4月に発生した熊本地震により、本学も甚大な被害を被り、卒業生の皆様には大変なご心配をおかけし、また多くのお見舞いを頂き心よりお礼申し上げます。施設設備の改修等も着々と進み、回復に向かって学生たちも元気で勉学に励んでいるところでございます。

さて、地震はございましたが、2016年は本学に大きな嬉しいニュースがもたらされました。それは、9月に本学で DDS (ドラッグ・デリバリー・システム) を研究する前田浩・栄誉教授が世界中から被引用件数が多い論文を発表した研究者に贈られるトムソン・ロイター引用栄誉賞を受賞されたことです。同賞の受賞は 翌10月のノーベル賞の有力候補となるものです。DDSは薬剤を体内の患部に直接到達させる技術で、投薬によるがん治療の副作用を大きく軽減するものです。残念ながら受賞にはなりませんでしたが、今後大きな期待がもてます。

本学はますます元気に躍進しております。就職状況についてご紹介しますと、今年99.4%と昨年来を0.2ポイント上回りました。宇宙航空システム工学科や薬学科、建築学科など8学科で100%を達成。大手優良企業への就職も52%に達しております。教員1人が学生約5人に対して入学当初からサポートするチューター制度や各学科に就職

担当教員配置し、研究室単位で個別に指導、また「企業見学バスツアー」や「学内合同企業説明会」等を開催するなど全教職員が一丸となってサポートする体制を整えています。

また、海外で活躍できる人材を育成するため英語教育にもさらに力を注ぎ、英語は全学科で1・2年生の必修科目に設定、英語学習施設「SILC」(シルク)には現在17名のネイティブ教師が在籍し、外国のような環境の中で英語教育を実施しています。自然と生きた英語が身に付きます。授業で学んだ英語力をさらに高めるのが「SALC」(サルク)です。常駐のラーニングアドバイザーが学生一人一人の学力に応じた勉強法をアドバイス。また、独自に開発したオンライン学習プログラムを活用し、いつでもどこでも英語を学習できる体制です。海外27校の提携大学を活用した海外研修も実施しております。

起業家育成については、更に充実させ大学を挙げて取り組んでいます。これからの時代、起業家精神は不可欠とされますが志を持っていろいろなことにチャレンジする若い人たちを大学がバックアップしていく体制が必要です。そのための環境整備をこれからもしっかりと整えていきます。本年も、全教職員が心をつなげて親身になって、学生の成長をサポートし教育指導を行って参りたいと考えます。

以上、本学の取り組みの一端をご紹介しましたが、このような様々な教育活動を通じ、大学のブランド力、学生のブランド力向上のため、そして卒業生の方々が誇りに思える母校づくりを進めていく覚悟でございます。最後になりましたが、卒業生の方々のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

先輩インタビュー

サークルは人間関係を学ぶ場。
そこに機会を提供するのもOBの役割。



崇学会
副会長 村田 勝彦
S60年 電気工学科卒
現・文徳高等学校

この度、崇学会の副会長を拝命致しました、文徳高校の村田と申します。前任の横田副会長と同様、文徳高校の理工科に務めています。沢山の先輩方の中から推薦頂き身の引き締まる思いを感じています。横田副会長の様な仕事はできませんが、微力ではございますが馬場崎会長のサポートが出来るよう精一杯努めて参りたいと思います。

さて、本会も年を重ねる毎に会員も増え、崇学会の会員の先生方が熊本県をはじめ全国各地で活躍されているという話を聞く度に心強く感じています。それと共に本学の教育理念の基に人材を育成されてこられた教授の先生方の努力の賜とお察し申し上げます。また、先日参加させて頂いた崇学会総会でも教職サークルの在学生の皆さんが初々しさと頼もしさを合わせた立派な司会進行をされていたことが本会の発展に繋がっていくものと確信致しました。本学の益々の発展と共に、これからも工業立国の原点となる専門教科の良き指導者が本学から数多く産れることを祈念しております。最後に、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、皆様方にご指導頂きながら頑張りたいと存じます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



崇学会
監査役 夏目 幸治
H23年情報ネットワーク学科卒
現・翔陽高等学校

この度、監査のお役をいただきました夏目です。母校のために、微力ながら力になることができますと幸いです。

私は大津産業高校（現翔陽高校）を卒業し、実習助手として学校現場に入りました。機械科で12年勤務していましたが、制御について深く学びたかったため、思い切って崇城大学の門を叩いたのが平成19年の春です。夜間主コースで4年間お世話になりました。情報ネットワーク学科の先生方は皆温かく、技術のみならず、人としての優しさと厳しさを学びました。夜遅くまで学会への発表に向けた練習、昼間の学生さんとの懇親会など、多くの思い出ができました。「次は担任を持ち、今私がいただいた学びを、多くの生徒に伝えたい」との思いが芽生え、現在に至ります。

現在、教師を目指す学生さんと交流させていただく機会が多くあります。教師の仕事は、授業に対する準備や指導が基本にありますし、一番大切です。しかし、クラス運営や進路に対する指導、人としての生き方など、指導すべきことは多岐にわたります。大学を卒業して現場に配属されるわけですから、在学中にいろいろな事にチャレンジして、多くの経験を積んで下さい。そして、自信を持って生徒の指導にあたって欲しいです。また、自己管理も大切にしてください。家族が出来たら尚更です。教師の代わりは沢山いますが、家族の代わりはいません。バランスのとれた教師になってください！

教職サークルの在学生に聞く

先輩たちから聞きたいアドバイス ～目指す教員像！！～



教職サークル

部長 田渕 詞也

(応用生命科学科 2年)



教職サークル

副部長 松尾 愛美

(応用生命科学科 2年)



教職サークル

広報 宮川 純一

(ナリイェンス学科 3年)



～夢に近づくアドバイス～

「あなたはどのような教師を目指したいですか。」と聞かれると、私は、「中学校の時に出会った国語の先生のようにになりたい」と答えます。

私が中学校2年生の時、国語の先生(男性)が赴任して来られました。その先生は、休み時間は楽しい雰囲気、授業中は良い緊張感、といった場の雰囲気を作るのがとても巧みで、この先生と出会ったことが、私が教師を目指すきっかけの1つになりました。

今思い起こすとその先生は、生徒との信頼関係が十分に築けていたこと、そして、生徒にメリハリをつけさせることを意識して生徒に指導していたのではないかと感じています。

そこで、今回私が皆様に聞きたいアドバイスは、「生徒と信頼関係を築くためにどのようなことを行うべきか、または、行っているか。」「生徒にメリハリをつけさせるためにどのような指導を行うべきか」の2つの質問です。特に1つ目についてよく聞きたいと思っています。よろしくお願ひします。

～私の経験から～

私は、自分が通っていた私立高校で生物の教員になるのが夢です。母校にいる先生たちのように生徒に信頼され、教えるのも上手い先生になりたいと考えています。高校時代に私の質問に親身になって答えてくれた先生たちの一員に私もなり、今度は親身になってあげる側になりたいです。勉強に関する質問だけでなく、日頃の悩みや不安も解消してあげられるよう、生徒を第一に考えられる教師になりたいです。

教師になるにあたって、生徒に信頼されたり、生徒と仲良くなったためのコツや、注意すべき点を聞きたいです。また、授業を行うにあたって、どの様な教え方がわかりやすいのか、どのようにすれば生徒の気を引くことができるかなど、まだ何もわからないので、先輩方がどの様にしているのかをお聞きしたいです。

アドバイスではないですが、先輩方が教師にやりがいを感じる瞬間や、どの様な時に楽しさを感じるかをお聞きしたいです。

～私の目指す教員～

私は将来、学校時代は口うるさく感じられても、あの先生に教えてもらって担任をしてもらって良かったなあと、後で思い返してもらえそうな教員を目指したいと考えています。特に、受け持った生徒が学校を卒業し成長していく中で、指導したことがその生徒の人的成長に役立てるような指導ができるようになればと考えています。このように考える理由としては、大学に入り生徒指導を学んでいく中で、当時先生方が何気なく語りかけてくれたことや、注意を呼びかけてくださっていたことが、生徒をよりよく導くことでは大切なことであったと考えられると同時に、自分の糧になっていると感じているからです。そのため先輩方には、普段どういった視点を持つことが大切なのか、指導を行う時や声掛けなどをする際に注意している点などを実際の経験談を交えて教えていただけたらと思っています。

崇城大学 教職サークル

目的

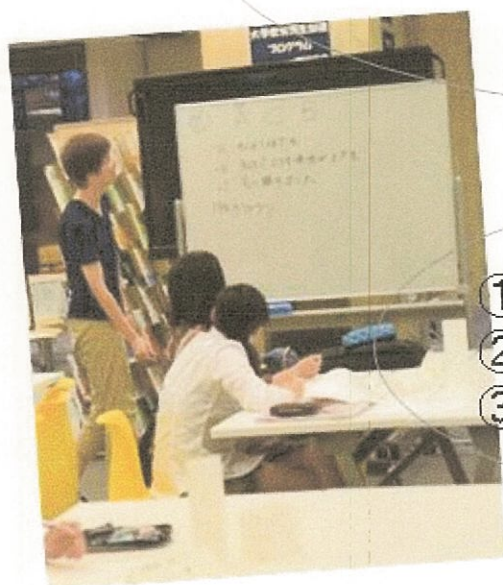
学生自身が**主体的に学び**、教員に必要な資質を身に付けること



能動的に参加する

目標

- ①「教員の基礎的な資質・教養」の定着
- ②コミュニケーション能力などの「人間力育成」
- ③活動を楽しむ!



活動内容

1. 教員採用試験の対策講座
 - ・自主講義形式
2. 人間力の育成
 - ・先生方との座談会
 - ・社会体験活動(ボランティアなど)
3. 考える力の育成
 - ・グループ活動
 - ・ディベート



教員となつて崇学会に参加します!!